

景況感調査 報告書（平成30年1月期）

臼杵商工会議所

<調査概要>

調査対象：臼杵商工会議所管内20事業所













業種：造船業や醸造業など臼杵市の基幹産業を含む9業種

造船業、醸造業、サービス業、小売業、建設業、保険業、卸売業、
製造業、飲食業

調査方法：経営指導員によるヒアリング調査

【項目別景況判断】

前回調査（10月期）より景況判断は悪化。今後の業況見通しも厳しく、特に採算面や仕入単価の上昇などの見通しが厳しい。

項目	売上高 (完成工事)	採算	仕入単価 (上昇は-)	従業員 (過剰は-)	業況 (業界)	資金繰り
景況判断 前年同月比						
D I 値	1	+ - 0	- 5	1	- 2	- 1
景況判断 3ヵ月見通し						
D I 値	- 4	- 4	- 7	1	- 6	- 4

※サンプル数が少ないため、調査した全業種をまとめてD I 値を出しています。

※D I 値とは、「増加・好転」の判断数から、「減少・悪化」したとする判断数を差し引いた値です。

(D I 値が「+」の場合は「増加・好転」傾向、「-」の場合は「減少・悪化」傾向となります)

※「上向き矢印」は「増加・好転」を表し、「下向き矢印」は「減少・悪化」を表しています。

【いま直面している経営上の問題点】

順位	問題点	回答数
1位	人材不足	5
2位	収益の低下	4
3位	競争の激化	3

コメント

【造船業】

新卒者の応募がない。

【いま直面している経営上の問題点】（業種別・上位3つまで）

造船業

- ・販売・受注単価の下落
- ・収益の低下
- ・売上不振

醸造業

- ・需要の停滞
- ・人材不足
- ・収益の低下

建設業

- ・人材不足
- ・需要の停滞
- ・収益の低下

小売業

- ・競争の激化
- ・需要の停滞
- ・収益の低下

サービス業

- ・売上不振
- ・需要の停滞
- ・販売・受注単価の下落

保険業

- ・競争の激化
- ・人材不足
- ・その他

飲食業

- ・収益の低下
- ・販売・受注単価の下落
- ・競争の激化

不動産業

- ・需要の停滞
- ・人材不足